

平成24年度 目的・目標実施計画取組結果

作成日	平成25年7月1日
最終改定日	

項目	目的	年度目標			H24年度結果	環境マネジメントプログラム								
		24年度	25年度	26年度		実施項目(手段)	日程	実行部門	推進者					
省資源省エネ	電気使用量をH26年度までに7%削減する(H22年度比)	H22年度比 5%削減(努力目標)	H22年度比 6%削減(努力目標)	H22年度比 7%削減(努力目標)	H24年度使用量:1,765,518kwh H22年度使用量:1,688,350kwh 目標値:1,603,932.5kwh 目標達成度:89.9%(3.3%増加)	空調設備の使用管理を徹底する	6月～9月、12月～3月	全部署	全部署推進員					
						会議室等の使用時、冷暖房の温度を適切に調整管理する	6月～9月、12月～3月	全部署	全部署推進員					
						昼休みは本庁の窓口・共通部分以外の消灯を徹底する	通年	全部署	全部署推進員					
						パソコン、コピー機等の事務機器の不使用时に電源をこまめに切る	通年	全部署	全部署推進員					
						ノー残業デーを推進する(毎週水曜日)	通年	全部署	全部署推進員					
						省エネルギー対応機器への変換を促進する	更新時	全部署	全部署推進員					
省資源・省エネ、排ガス削減	公用自動車のガソリン使用量を平成26年度までに8%削減する(H22年度比)	ガソリン使用量をH22年度比8%削減する	ガソリン使用量をH22年度比8%削減する	ガソリン使用量をH22年度比8%削減する	H24年度使用量:35,690.2ℓ H22年度使用量:35,785.5ℓ 目標値:32,922.7ℓ 目標達成度:91.6%(3.8%増加)	同一方向の相互利用	通年	全部署	全部署推進員					
						不要なアイドリング、空ぶかし、急加速、急発進をしない	通年	全部署	全部署推進員					
						急ブレーキをかけるような運転をしない	通年	全部署	全部署推進員					
	公用自動車の軽油使用量を平成26年度までに3%削減する(H22年度比)	H22年度比 1%削減(努力目標)	H22年度比 2%削減(努力目標)	H22年度比 3%削減(努力目標)	H24年度使用量:13,101.6ℓ H22年度使用量:13,234.1ℓ 目標値:13,101.8ℓ 目標達成度:100.0%(6.4%削減)	無駄な荷物を積まない	通年	全部署	全部署推進員					
						適切な点検整備を行う	通年	全部署	全部署推進員					
通勤時による排ガス(CO2)排出削減	CO2排出削減(努力目標)	ノーマイカー運動による削減距離:報告なし CO2排出削減量:報告なし			通勤に自転車、乗合、公共交通機関を利用する	通年	全部署	全部署推進員						
省資源省エネ	灯油の使用量を平成26年度までに3%削減する(H22年度比)	H22年度比 1%削減(努力目標)	H22年度比 2%削減(努力目標)	H22年度比 3%削減(努力目標)	H24年度使用量:43,965.0ℓ H22年度使用量:42,795.0ℓ 目標値:42,367.1ℓ 目標達成度:96.2%(16.4%増加)	ストーブ等の使用をできるだけ控える	12月～3月	全部署	全部署推進員					
						A重油使用量をH26年度までに3%削減する(H22年度比)	H22年度比 1%削減	H22年度比 2%削減	H22年度比 3%削減	H24年度使用量:16,387.0ℓ H22年度使用量:42,603.0ℓ 目標値:42,177.0ℓ 目標達成度:161.1%(81.3%削減) ※給食センターのオール電化導入による使用量減。	手順書に基づくボイラー等の使用管理の徹底	通年 6月～9月、12月～4月	郡家公民館 船岡保育所 八東保育所	該当部署推進員
											LPガス使用量をH26年度までに3%削減する(H22年度比)	H22年度比 1%削減(努力目標)	H22年度比 2%削減(努力目標)	H22年度比 3%削減(努力目標)
省資源	毎年の水道使用量を平成26年度までに5.0%削減する(H22年度比)	H22年度比 4.0%削減(努力目標)	H22年度比 4.5%削減(努力目標)	H22年度比 5.0%削減(努力目標)	H24年度使用量:29,527.0m ³ H22年度使用量:38,734.0m ³ 目標値:37,184.6m ³ 目標達成度:120.6%(25.9%削減)	必要な量の使用を徹底し、節水を促進する	通年	全部署	全部署推進員					
						トイレ用擬音装置の使用を徹底し、節水を促進する	通年	全部署	全部署推進員					
	紙使用量をH26年度までに2.0%削減する(H22年度比)	H22年度比 2.0%削減	H22年度比 2.0%削減	H22年度比 2.0%削減	H24年度使用量:2,058,850.0枚 H22年度使用量:2,630,783.0枚 目標値:2,578,167.3枚 目標達成度:120.2%(25.9%削減)	両面コピーを徹底する	通年	全部署	全部署推進員					
						会議、配付資料の必要部数の最少化を推進する	通年	全部署	全部署推進員					
						リサイクル封筒の使用を推進する	通年	全部署	全部署推進員					
						資料の個別所有を制限し、担当内での共有化を推進する	通年	全部署	全部署推進員					
						ミスコピー等の裏面再利用、メモ用紙への再利用を促進する	通年	全部署	全部署推進員					
ファイルの再利用を推進する	通年	全部署	全部署推進員											
可燃物の排出量を平成26年度まで同量に抑制する(H22年度比)	H22年度比同量に抑制する	H22年度比同量に抑制する	H22年度比同量に抑制する	H22年度比同量に抑制する	平成24年度排出量:44,083.3kg H22年度使用量:40,261.9kg 目標値:40,261.9kg 目標達成度:91.3%(10.3%増加)	廃棄物処理運用手順書に基づき、リサイクルを徹底し可燃物の排出量を削減する	通年	全部署	全部署推進員					

項目	目的	年度目標			H24年度結果	環境マネジメントプログラム					
		24年度	25年度	26年度		実施項目(手段)	日程	実行部門	推進者		
環境保全項目	グリーン購入の推進	グリーン購入の推進・普及を図る			指定物品については原則グリーン購入を行なう	町全体97.6%	調達方針の定めにより推進を図る		通年	全部署	全部署推進員
	廃棄物の削減	資源ごみの分別を徹底し、リサイクルを推進する	廃棄物処理運用手順書に基づく取組みの徹底や見直しを行い、さらに推進する。			廃棄物処理運用手順書に基づく取組みを行うことができた。	ビン類、カン、プラスチック、ペットボトル、トレイ、ペットボトルキャップに分別して排出	通年	全部署	全部署推進員	
			古紙類、シュレッダー屑、段ボール等を分別して排出			通年	全部署	全部署推進員			
		ごみ分別の啓発	環境美化推進委員会、区長会で分別の啓発を行なう(各地区1回/年)			区長会:3回(地域ごと) 環境美化推進委員会:1回(全町) 「エコレンジャー」の上映:7回 広報紙への記事掲載により、ゴミ分別の啓発を行った。	環境美化推進委員会の開催時と、区長会開催時に分別の啓発	随時	福祉環境課	該当部署推進員	
			ホームページによる啓発			ホームページにゴミの分別に関する内容を掲載している。	ホームページのリニューアル、随時更新による啓発	随時	福祉環境課	該当部署推進員	
			ごみ分別説明会の開催 年間5回程度開催			分別ミックスペーパーの出し方説明会 3回実施 町連合婦人会・国中地区婦人会・船岡地区婦人会	各集落、事業所でのごみ分別説明会を開催する	随時	福祉環境課	該当部署推進員	
		コンポストの設置促進	コンポスト設置補助 10基/年	コンポスト設置補助 10基/年	コンポスト設置補助 10基/年	設置補助8基分	コンポスト設置家庭へ助成を行い、ごみの減量化を促進する(助成:福祉環境課)	通年	福祉環境課	該当部署推進員	
		汚泥の減容化	目標減容量150㎡	目標減容量153㎡	目標減容量155㎡	54㎡	発生汚泥量の抑制(日田農業集落排水処理施設)	通年	上下水道課	該当部署推進員	
	昼食時に職員に「マイお箸」の使用推進(廃棄物削減&環境保全)	昼食時に職員に「マイお箸」の使用を推進する(割りばしを使用しない)			弁当業者に割りばしを置かないよう指示し、マイお箸や使いまわし用箸を使用した。	弁当注文時に弁当業者に取組について説明し、割りばしは置かないよう指示、職員にはマイお箸持参を啓発する(使いまわし用箸の常備)	通年	総務課	該当部署推進員		
	生ゴミ資源循環促進	生ゴミ分別回収促進	生ごみの分別回収、液肥化リサイクル 5集落/年程度追加			液肥リサイクル説明会9集落実施。 郡家地域 4集落 船岡地域 2集落 八東地域 3集落 環境美化委員会で啓発を行った。	各集落による液肥化リサイクル推進	通年	福祉環境課	該当部署推進員	
			液肥の利用説明会の開催 5回/年程度			9回	液肥リサイクルについて集落へ啓発	通年	福祉環境課	該当部署推進員	
	資源再利用の促進	資源再利用の促進	教材としての廃材を再利用しての保育			牛乳パックやペットボトル、トイレットペーパーの芯、新聞紙などの空容器・廃材を教材として利用した保育を行った。	牛乳パック、ペットボトル等の教材への利用促進	通年	各保育所	該当部署推進員	
			資源回収			キャップ、廃油、アルミ缶の回収を行った。	牛乳パック・キャップ・廃油の回収	通年	各保育所	該当部署推進員	
			第4四半期に 18ℓ(年間分)を学校給食共同調理場へ持参しバイオディーゼルの利用。			41%	廃油の回収	通年	八東公民館	該当部署推進員	
利用率 45%			利用率 45%	利用率 45%	41%	廃油を活用したバイオディーゼルの給食車の燃料として使用	通年	学校給食共同調理場	該当部署推進員		
相互貸借書籍の封筒リサイクル(相互貸借の90%以上)			90%以上達成できた。	相互貸借書籍の使用済み封筒リサイクル	通年	郡家図書館	該当部署推進員				
資源回収事業の推進	資源回収事業の奨励	参加10団体	参加10団体	参加10団体	郡家地域:15団体(31回) 船岡地域:5団体(9回) 八東地域:5団体(8回) 町全体:計25団体(48回) 奨励金計922,949円	資源回収団体に報奨金を交付し、資源回収を奨励	通年	福祉環境課 船岡住民課・八東住民課	該当部署推進員		
	古紙回収の実施	家庭の古紙を回収する(1回/2ヶ月)			5月、7月、9月、11月、1月、3月に実施した。	町内の家庭から排出される古紙を回収する	1回/2ヶ月	福祉環境課	該当部署推進員		
集落沿線等の清掃活動	集落沿線等の清掃活動			年1回実施(毎年8月実施:クリーンクリーン作戦)	クリーンクリーン作戦実施(8/5実施)	全集落参加による一斉清掃(船岡地域)	年1回	建設課	該当部署推進員		
適正困難廃棄物の回収困難廃棄物の回収	各家庭で発生する産業廃棄物等の処理困難廃棄物を回収する	1回/年	1回/年	1回/年	郡家地域:1回 船岡地域:1回 八東地域:1回 町全体:計3回 (11/17実施)	回収業者に委託し、処理困難廃棄物を回収する(有償)	1回/年	福祉環境課	該当部署推進員		
ごみ不法投棄対策	ごみ不法投棄対策の推進	ごみ不法投棄を監視し、防止の啓発を行う			環境パトロール隊によるパトロールを実施した。 1回/週 2名1班体制	環境パトロール隊によるパトロール実施 3回/週程度 or	通年	福祉環境課	該当部署推進員		
		広報紙への記事掲載を行った。2回			町防災無線、広報紙等による啓発 1回/月程度または随時	随時	福祉環境課	該当部署推進員			
下水道整備	公共下水道の接続率を推進する	接続率 86%	接続率 86.3%	接続率 86.5%	接続率 91.5%	公共下水道整備への接続の促進を図るとともに適切な維持管理に努める	通年	上下水道課	該当部署推進員		
	農業集落排水の接続率を推進する	接続率 87.9%	接続率 88.0%	接続率 88.2%	接続率 91.0%	農業集落排水への接続の促進を図るとともに適切な維持管理に努める	通年	上下水道課	該当部署推進員		
	合併浄化槽の接続率を推進する	接続率 90.0%	接続率 90.5%	接続率 91.0%	接続率 67.6% 98/145件	合併浄化槽の整備促進を図るとともに適切な維持管理に努める	通年	上下水道課	該当部署推進員		
	単独浄化槽の管理指導を行う	単独浄化槽158基に対し、適正な管理指導を行う。下水道への接続を推進する。	単独浄化槽156基に対し、適正な管理指導を行う。下水道への接続を推進する。	単独浄化槽154基に対し、適正な管理指導を行う。下水道への接続を推進する。	広報紙への記事掲載(7月号)、現地確認時に適正な管理について依頼をした。	単独浄化槽158基に対し、適正な管理指導を行う。下水道への接続を推進する。	通年	上下水道課	該当部署推進員		
簡易水道整備	簡易水道の接続率の推進、適切な維持管理に努める	接続率 98.9%	接続率 98.92%	接続率 98.95%	接続率 98.89%	簡易水道への接続促進を図るとともに適切な維持管理に努める	通年	上下水道課	該当部署推進員		
太陽光発電システム設置推進	太陽光発電システムの普及を図り、家庭における地球温暖化対策を推進する	25世帯設置助成	20世帯設置助成	20世帯設置助成	補助申請件数31件 8,937,750円 目標たっせい	家庭での太陽光発電システム設置について、1家庭4kwのシステム構築助成を行う(国、県と連携する)	通年	企画課	該当部署推進員		
森林整備の推進	間伐事業により健全な森林の整備を推進する	新規 200ha (※国・県の補助制度を活用した予算での目標値)	新規 220ha (※国・県の補助制度を活用した予算での目標値)	新規 220ha (※国・県の補助制度を活用した予算での目標値)	142.17ha	各種補助制度を活用し間伐を推進する。	通年	産業観光課	該当部署推進員		
	森林整備のための作業道開設を推進する	新規 20,000m (※国・県の補助制度を活用した予算での目標値)	新規 20,000m (※国・県の補助制度を活用した予算での目標値)	新規 20,000m (※国・県の補助制度を活用した予算での目標値)	29,676m	森林整備のための作業道開設を推進する。	通年	産業観光課	該当部署推進員		
公園緑地緑化推進	緑化事業の啓発普及	緑化事業の啓蒙普及を図る			募金を実施(実績904,806円)	緑の羽根共同募金の実施	4月～5月	産業観光課	該当部署推進員		
					苗木の無料配布(545,097円) クスギ 1,380本、コナラ 736本、シバグサ 1,362本、栃の木 736本	一株植樹の奨励	3月	産業観光課	該当部署推進員		

項目	目的	年度目標			H24年度結果	環境マネジメントプログラム			
		24年度	25年度	26年度		実施項目(手段)	日程	実行部門	推進者
休耕田の荒廃防止	ホンモロコの養殖で、休耕田の荒廃を解消する	全地域 2a	全地域 3a	全地域 4a	0a(なし)	休耕田をホンモロコ養殖池に整備し、休耕田の荒廃を解消する (H26までに9a)	随時	産業観光課	該部署推進員
農地の保全	遊休農地の解消	耕作放棄地面積(全体) 24.5ha 3ha	耕作放棄地面積(全体) 24.5ha 3ha	耕作放棄地面積(全体) 24.5ha 3ha	農地の利用権設定業務を行った。耕作放棄地の調査を行い、突合整理し、耕作放棄地を整備したい所有者と関係機関と連携しながら耕作放棄地の解消を推進した。 2ha	利用調整活動を(放牧、景観作物の作付け、飼料稲の作付け等)推進し解消に努める (H26までに9ha)	通年	農業委員会事務局	該部署推進員
無断農地転用の防止	農地の無断転用を防止する	農地の無断転用を防止する(5件以内)	農地の無断転用を防止する(5件以内)	農地の無断転用を防止する(5件以内)	無断転用件数:0件 違反転用なし	ハトロール、パンフレットの配布聞き取り調査により農地の無断転用を防止する 違法転用の場合、県と一緒に指導し、原状復帰を指導する	通年	農業委員会事務局	該部署推進員
地産地消の推進	町内産・県内産の食材の積極的利用	町内産、県内産の食材を積極的に利用し、地産地消を推進する 各保育所70%			中私都保育所78.2%、下私都保育所73.8% たから保育所70.6%、郡家保育所72.2% 国中保育所85.0%(B業者除く)、大御門保育所69.6% 船岡保育所53.0%、集保育所 70.9% 丹比保育所65.3%、 安部保育所64.5% 八東保育所63.2%、大江保育所は会食のみで給食なし	各保育所の給食に町内産・県内産の食材を優先的、積極的に取り入れる	通年	各保育所 (大江保育所を除く)	該部署推進員
		給食センター 地元産…40% 県内産…30% 国内産…25% 外国産… 5%	給食センター 地元産…41% 県内産…30% 国内産…25% 外国産… 4%	給食センター 地元産…41% 県内産…31% 国内産…24% 外国産… 4%	<1学期> 地元産42%、県内産35%、国内産23%、外国産0% <2学期> 地元産72%、県内産24%、国内産4%、外国産0% <3学期> 地元産60%、県内産23%、国内産17%、外国産0%	学校給食に町内産の食材を積極的に取り入れる	通年	学校給食共同調理場	該部署推進員
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	エコクラブ新登録2クラブ/年	エコクラブ新登録2クラブ/年	エコクラブ新登録2クラブ/年	新規登録1件	子どもエコクラブ活動推進(支援補助金活用)	通年	福祉環境課	該部署推進員
		ノーレジ袋デーを設定、マイバック運動を展開			レジ袋有料化が実施され、マイバック持参を町報に掲載した。	ノーレジ袋、マイバック運動の推進、サポート(小売業者への啓発、県協議会との協力)	通年	福祉環境課	該部署推進員
		図書館利用者の50%以上	図書館利用者の52%以上	図書館利用者の55%以上	50%以上達成できた。	図書館利用者に、マイバック持参を啓発する	通年	郡家図書館	該部署推進員
		議員に対して環境関連研修1回/年	議員に対して環境関連研修1回/年	議員に対して環境関連研修1回/年	議員に対するEMS研修を1回実施した。参加率18.75%	環境関連研修を議員研修の一環として実施する	随時	議会事務局	該部署推進員
		保護者に対しての環境保全啓発、協力依頼			保護者に対してはアイドリングストップやライトダウン運動、会合時の乗り合わせや徒歩・自転車による来所を呼びかけた。	保護者に対しての環境保全啓発(アイドリングストップ、ライ	随時	各保育所	該部署推進員
		野菜作りを通じた環境保全教育の実施			保育所の菜園での野菜作り、ゴーヤ・朝顔のグリーンカーテンに取り組み、園児に環境保全教育を行った。	保育所での菜園活動(野菜作り)による環境保全教育	通年	各保育所	該部署推進員
		清掃活動を通じた環境保全教育の実施			ゴミの分別や、環境に関する紙芝居・絵本、散歩時のクリーン活動、節電や節水に関する話などの取り組みを保育の中で行った。	各保育所でのクリーン・クリーン活動の推進、園児に対するごみの分別、節水指導を行なう	随時	各保育所	該部署推進員
		職員の環境保全意識の高揚と町民への啓発			全職員がカードを携帯し、訪問時等に啓発活動を行った。	職員各自が環境保全の取組み目標を記入したカードを携帯し、訪問時等に町民に対して啓発活動を行う	随時	地域包括支援センター	該部署推進員
公共事業の環境配慮	設計金額500万円以上の工事について手順書により環境配慮を行なう	公共工事環境配慮チェックシートによる環境配慮を行う			施設の節電を徹底し、センター登録団体などの施設利用団体に節電・省エネの取組みに協力していただいている。 イベントや行事の際には、廃棄物の削減、マイバックの利用、公共交通機関利用促進に努め	センター登録団体及び施設利用者へ環境方針を周知し環境配慮を推進する	随時	男女共同参画センター	該部署推進員
		実施していない学校に環境保全啓発と環境教育の実施依頼を行った。全体計画進捗率64%			校長会を通して、学校での環境保全啓発と環境教育の実施依頼を行った。	校長会を通し、町内の学校における環境保全啓発、環境教育の推進を図る	通年	教育課	該部署推進員
		公共工事環境配慮チェックシートによる環境配慮を行った。			公共工事環境配慮チェックシートによる環境配慮を行った。	環境に配慮した設計及び施工方法の確認	設計時	該部署	該部署推進員
イベント・行事等における環境配慮	町の行うイベント・行事等について環境配慮を行なう	手順書により推進する			公共工事環境配慮チェックシートによる環境配慮を行った。	建設副産物、建設発生土及び建設廃棄物の取扱いの確認	設計及び事業完了時	該部署	該部署推進員
		手順書に基づく取組みを行うことができた。			環境負荷の少ない物品の使用	その他環境に配慮した事項の確認	設計時	該部署	該部署推進員
クールビズ・ウォームビズの推進	夏期においてクールビズ、冬期においてウォームビズを職員に推進し、冷暖房の使用を控える	夏期においてクールビズ・ノージャケット、冬期においてウォームビズを職員に推進する(夏期…ノーネクタイ、ノージャケット、ポロシャツ、Tシャツ、冬期…上着、ひざ掛けなどの着用)	課長会等を通じて全職員にクールビズ・ウォームビズの取組を周知し、チラシを掲示して来庁者にも理解・協力を求めた。	課長会を通じ全職員に周知推進、来庁者にも理解・協力を求め、冷暖房の使用を極力控える	夏期(6~9月) 冬期(12月~3月)	総務課	該部署推進員		
土地データの電子化	土地データの電子化の推進	調査必要面積182.56km ² に対し、調査済(中)面積60.98km ² (33.40%)	調査必要面積182.56km ² に対し、調査済(中)面積66.58km ² (36.47%)	調査必要面積182.56km ² に対し、調査済(中)面積71.67km ² (39.26%)	5.60km ² 2,886筆 データ化完了(達成率100%)	地籍調査、ほ場整備完了地区の土地データの数値情報化を行う	通年	地籍調査課	該部署推進員
口座振替の推進	町税の口座振替を推進する	累計1,000人	累計1,100人	累計1,200人	納付書に口座振替のお願い文書を同封し発送した。毎月20日過ぎの2日間、期限内納付のお願いと併せて口座振替のお願いを無線にて放送した。 口座振替件数/全体件数 軽自動車税:3,410/11,153=30.57% (対前年 固定資産税:3,366/9,087=48.05% 町県民税:924/2,638=35.3% 国民健康保険税:1,137/2,211=51.42% 介護保険料:211/308=68.51% 後期高齢者保険料:376/472=79.66%)	住民が納付する町税について口座振替を推進する(集約:利	通年	税務課 船岡住民課・八東住民課	該部署推進員
電子申告の推進	インターネットによる確定申告を推進する	H23 電子申告(e-TAX)実績 654件/3985件 16.4% 広報やず 3回掲載	H23 電子申告(e-TAX)実績 654件/3985件 16.4% 広報やず 4回掲載	H23 電子申告(e-TAX)実績 654件/3985件 16.4% 広報やず 5回掲載	インターネットによる確定申告について、広報誌へ3回、ホームページにも掲載した。 電子申告件数686件/申告者全体件数3,432=19.99%	インターネットによる確定申告の推進をする(広報:税務課)	12月広報	税務課 船岡住民課・八東住民課	該部署推進員
		環境に関する教室・講座を実施する			環境教室の実施はなし。	環境講座、環境教室を実施する	通年	郡家公民館 船岡公民館	該部署推進員

項目	目的	年度目標			H24年度結果	環境マネジメントプログラム			
		24年度	25年度	26年度		実施項目(手段)	日程	実行部門	推進者
町民への環境情報の提供、環境保全の普及啓発	町民への環境情報の提供、環境保全の普及啓発	各種教室、各種相談事業における環境配慮、啓発を行なう			各種教室や相談事業において環境取組を啓発した。	各種教室、各種相談事業で環境への取組等を啓発、環境配慮を推進する	通年	各隣保館・文化センター 郡家保健センター 地域包括支援センター 男女共同参画センター	該部署推進員
		省資源・省エネルギー、廃棄物削減の啓発を実施する			施設内にチラシを掲示し、啓発を行い町民に環境保全を呼びかけた。	施設内において掲示、啓発を行い町民に環境保全を呼びかける	通年	各公民館	該部署推進員
		公共施設の清掃活動 1回/年*2クラブ	公共施設の清掃活動 1回/年*2クラブ	公共施設の清掃活動 1回/年*2クラブ	鳥取砂丘一斉清掃→会員減少による未実施。 東部清掃大作戦→主催者が未実施。 町内公共施設清掃は、8月5日に実施。	ジュニアリーダークラブの養成と環境活動(シュール:八東中学校、たけのこクラブ:船岡中学校)	通年	生涯学習課	該部署推進員
		3館で1冊/月	3館で1冊/月	3館で1冊/月	3冊購入	環境保全に関する図書を住民に供給する 環境保全に関する図書の定期購入	通年	郡家図書館	該部署推進員
		広報誌(町報)による環境情報の提供 年間10回	広報誌(町報)による環境情報の提供 年間10回	広報誌(町報)による環境情報の提供 年間10回	年間12回掲載し、	広報誌(町報)で住民に町の取り組みや環境情報を提供し、環境保全等の呼びかけをする	年10回	企画課	該部署推進員
		議会だよりによる環境保全情報の周知・啓発(4回/年発行)	議会だよりによる環境保全情報の周知・啓発(4回/年発行)	議会だよりによる環境保全情報の周知・啓発(4回/年発行)	議会だよりによる環境保全情報コーナーを常設し、年4回掲載を行った。	議会だよりによる啓発等の関連スペースを常設する(全項に標語等)	通年	議会事務局	該部署推進員
町立学校の環境管理システム	環境管理システムの構築	環境管理システムの構築	環境管理システムの運用	環境管理システムの運用	校長会の議題にあげられなかった。 (全体計画進捗率0%)	通年	教育課	該部署推進員	
食中毒、感染症等の防止	食中毒、感染症防止	実習室での食中毒の発生を予防する			業用石鹸や消毒液の設置、手洗いの注意文の掲示など実習室等利用者への注意喚起を行い、衛生管理を徹底した。	実習室等での調理時に食中毒に対する注意を喚起する	通年	各公民館 各保健センター	該部署推進員
		食中毒予防マニュアルに基づく取組を徹底する			マニュアルに基づく取組を行った。 日点検や職員の状態確認、ミーティングでの確認、調理室の衛生管理など予防の取組を徹底して行った。	食中毒予防マニュアルに基づく取組を徹底する	通年	学校給食共同調理場 各保育所	該部署推進員
		食中毒注意報を防災無線で放送する			食中毒注意報を随時放送した。	食中毒注意報を防災無線で放送し、町民への周知を行う	通年	各保健センター	該部署推進員
		感染症対策マニュアルに基づく対応を徹底する			町対応事業なし	感染症の対策マニュアルに基づいた対応を徹底する	通年	郡家保健センター	該部署推進員
		感染症防止に努める			うがい、手洗い、消毒等の指導を徹底した。	うがい、手洗い、消毒等の指導を徹底する	通年	各保育所	該部署推進員
検診事業	検診等の環境配慮を行なう	検診等の環境配慮を行なう			PC導入による業務の効率化を図った。 検診車の台数を増やし、時間短縮を図った。 受信者へチラシを配布し、健康啓発を実施した。	PC導入による業務の効率化、時間短縮、チラシ配布による健康啓発に努める	通年	各保健センター	該部署推進員
検診受診率の向上	健診、がん検診の受診率を向上させ、病気の早期発見、早期治療に努め、医療費を抑制する	※胃がん検診 28.8%	※胃がん検診 29.3%	※胃がん検診 29.8%	胃がん検診 31.3%	検診時の待ち時間の短縮、効率化、農繁期等を避けた適切な検診日程の設定、区長会、健康づくり推進員を利用した受診必要性の啓発、休日検診の設定、個別検診の推進等により検診率向上を図る	保健課 (郡家保健センター)	該部署推進員	
		※肺がん検診 47.6%	※肺がん検診 48.1%	※肺がん検診 48.6%	肺がん検診 44.9%				
		※子宮がん検診 28.5%	※子宮がん検診 29.0%	※子宮がん検診 29.5%	子宮がん検診 30.3%				
		※乳がん検診 22.8%	※乳がん検診 23.3%	※乳がん検診 23.8%	乳がん検診 22.0%				
		※大腸がん検診 43.8%	※大腸がん検診 44.3%	※大腸がん検診 44.8%	大腸がん検診 43.7%				
	職員全員に健康診断(市町村職員共済組合人間ドック含む)を受診させ、病気の早期発見やメタボリック対象者を減らし、事業者としての責務を果たし、職員の健康維持に努める	全職員の100%受診	全職員の100%受診	全職員の100%受診	人間ドック 131人受診、職場健康診断99人受診 達成率:89%	職場検診と共済人間ドック事業とを活用する。人間ドック受診枠の拡大、人間ドックキャンセル枠の有効利用、特定保健指導の推進等	通年	総務課	該部署推進員
介護予防の推進	要介護状態の予防に努める	要介護認定者割合:H22(18.56%)と同率に抑制			認定者1,086人/(65歳人口:5,367人+二歳被保険者30人)=20.12% ※H22…18.56%	各種相談、教室等の実施により、要介護状態の予防のための指導を行う	通年	地域包括支援センター	該部署推進員
園庭の芝生化	園庭の芝生化により、地表温度の抑制を図る	園庭の芝生化による地表温度の抑制			八頭町シルバー人材センターに芝生の管理を委託し、継続して地表温度の抑制に取り組んでいく	園庭を芝生化することにより、遊戯中の児童の安全を確保するとともに、地表温度の上昇を抑えることで、空調設備の稼働を抑制する	通年	郡家保育所 丹比保育所	該部署推進員
火災予防、火災への対応	火災発生の予防を推進するとともに、火災発生時には迅速な対応を行い、町民の生命や財産の保護に努める	巡回広報 年4回	巡回広報 年4回	巡回広報 年4回	消防団による巡回広報 6回	消防車等による巡回広報や広報紙・ホームページへの記事掲載を行い、火災の予防を推進する	総務課	該部署推進員	
		広報紙への記事掲載 年2回	広報紙への記事掲載 年2回	広報紙への記事掲載 年2回	広報紙への記事掲載 年2回				広報紙へ防火ハレド掲載 1回、HP掲載なし 防災無線にて広報実施、文化財の消防演習実施
		ホームページへの掲載	ホームページへの掲載	ホームページへの掲載	ホームページへの掲載				
		火災発生時対応マニュアルに基づく対応を徹底する	火災発生時対応マニュアルに基づく対応を徹底する	火災発生時対応マニュアルに基づく対応を徹底する	火災発生時対応マニュアルに基づく対応を行うことができた。11/29 避難訓練等を行った(船岡庁舎)	火災発生時における対応マニュアルに基づく対応を徹底し、迅速な対応を行う	通年	総務課 船岡住民課・八東住民課	該部署推進員
LED防犯灯の設置	防犯灯にLED照明を導入し、電気使用量や蛍光灯の交換回数の削減を図る	新規設置及び既存器具取替時に、LED照明を導入する。(新規5基予定)	新規設置及び既存器具取替時に、LED照明を導入する。(新規5基予定)	新規設置及び既存器具取替時に、LED照明を導入する。(新規5基予定)	新規設置 電柱共架分:16基、ポール設置分:4基、 蛍光管→LED交換 121基	防犯灯について、LED照明を使用したものを導入し、電気の使用量や蛍光灯の交換回数を削減する	通年	総務課	該部署推進員
竹チップ・竹パウダーの推進	竹林整備事業等の竹林間伐により発生する竹材の有効活用を図ため、竹チップ・竹パウダーの製造の推進を行う	広報紙への記事掲載、ホームページへの掲載			3集落で、伐採した竹をチップ・パウダー化し活用(265㎡)	竹林整備事業等の竹林間伐により発生する竹材を有効活用し、農業用肥料やパルプ原料として活用可能な竹チップ・竹パウダーの製造の周知・啓発活動を行う	通年	産業観光課	該部署推進員
鳥インフルエンザ対策	鳥インフルエンザ発生時の対応を的確に行い、被害を最小限にとどめる。	対応マニュアルに基づく対応を徹底する			発生事案なし	鳥インフルエンザ発生時における対応マニュアルに基づく対応を徹底し、迅速な対応を行う	通年	産業観光課	該部署推進員
口蹄疫対策	口蹄疫発生時の対応を的確に行い、被害を最小限にとどめる。	対応マニュアルに基づく対応を徹底する			発生事案なし 11/15東部地区口蹄疫演習参加	口蹄疫発生時における対応マニュアルに基づく対応を徹底し、迅速な対応を行う	通年	産業観光課	該部署推進員
コイヘルペス対策	コイヘルペス発生時の対応を的確に行い、被害を最小限にとどめる。	対応マニュアルに基づく対応を徹底する			発生事案なし	コイヘルペス発生時における対応マニュアルに基づく対応を徹底し、迅速な対応を行う	通年	産業観光課	該部署推進員
有害鳥獣(クマ)対策	クマの出没時及び捕獲時の対応を的確に行い、野生動物の保護を図るとともに、地域住民への被害を最小限にとどめる。	対応マニュアルに基づく対応を徹底する			捕獲件数21件	クマ出没時及び捕獲時における対応マニュアルに基づく対応を徹底し、迅速な対応を行う	通年	産業観光課	該部署推進員

環境保全項目